

統合失調症における向精神薬の 処方実態調査を実施いたします

研究題目： 入院中および外来の統合失調症患者における向精神薬処方実態の調査

実施日： 2019年10月31日(木)

目的： 日本において統合失調症患者様に処方された向精神薬の使用実態を把握することを目的としています。

研究の成果： 得られた調査データから向精神薬の投与剤数、投与量、併用薬の実態などを解析し、患者様に与える影響などを考察して処方の適正化につなげるための基本データとします。

研究内容： 研究参加許可が得られた精神科臨床薬学研究会（PCP研究会）に所属する病院に入院および通院されている統合失調症患者さまのデータを使用します。調査項目を以下に示します。

●患者様情報

病棟種類*、年齢、外来日**、罹病期間、身長、体重、性別、服薬回数、服薬指導、血圧*、心電図（心電図異常、QT延長、脚ブロック、その他）、血液（赤血球*、白血球*、血小板*、ヘマトクリット*、ヘモグロビン*）、生化学（AST*、ALT*、 γ -GTP*、T-cho、HDL、LDL、TG、Cr）、血糖（FBS*、HbA1C）、DIEPSS
<*は入院のみ、**は外来のみの調査項目です>

●合併症の既往と発症（発覚）時の薬剤（心疾患、糖尿病、脂質異常症）

●使用薬剤名と投与量

抗精神病薬、抗パーキンソン薬、抗不安薬・睡眠薬、気分安定薬

倫理的配慮： 患者様個人を特定できるような氏名、ID（診療番号など）等は施設外に漏洩することがないように十分に配慮します。なお、本調査を実施するにあたり、一般社団法人日本精神薬学会の倫理委員会において十分審議され、実施承認されております。

患者様におかれましてはご理解をいただきます様、よろしくお願いいたします。

問い合わせ先： 調査内容等について、ご意見・ご不明の点がございましたら、
当院の担当者までご連絡ください。

社会医療法人 函館博栄会 函館渡辺病院 薬剤部
電話 0138-59-6122（薬剤部直通）

